

あなたの心にジャストミート4月9日メッセージ
イエス様の復活で（ヨハネ 20:11-18）

人の死は、人が運命に縛られ、限界にとらわれて生きるしかないことの明確な裏付けです。イエス様の復活はそのすべてをひっくり返した勝利であり自由の革命です。そのイエス様を心に信じて受け入れることは、どれほどの祝福であり、どんな変化なのかを確認しましょう。

1. イエス様の復活で、すべての悲しみは墓に葬られました

1) 悲しみの人生

人は、かたちはさまざまでも、悲しみの人生を生きるしかありません。戦争、死の中を生きること、人と比較され、無視され、裏切られたり、見捨てられたり、大切な物や人を失ったり、挫折したり、何かの過ちによる罪責感、罪の呵責、負い目など、悲しみになります。

2) 心の傷、恨み

その悲しみが傷として残り、恨みとして根ざすこともあります。人生が悲しみに左右されます。

3) いくら花で飾り、バネにしても

どんなにそれを美化しようとしても、バネにしても、悲しみは消えません。

4) 神様を離れた悲しみと苦しみ

人の悲しみの正体を見るべきです。悲しみの種があるからではなく、喜びの根源である、創造主のまことの神様を離れたことが、悲しみが生まれた理由です。神様と出会い、神様といっしょにいるようにならないと、目の前の悲しみを消しても、根本的には変わりません。神様といっしょになるその道がキリストです。イエス様は三日目によみがえられ、キ

リストだという証拠を現してくださいました。神様といっしょになる道であり、いのちであるイエスを信じて受け入れると、悲しみの人生は終わり、新しい人に生まれ変わります。

5) ガラテヤ 2:20、ローマ 8:2、Ⅱコリント 5:17、ヨハネ 3:3

十字架とともに、悲しむしかない人生は死にました。すべての悲しみはお墓に葬られ、新しく生まれました。罪と死の原理から、いのちの御霊の原理に移動しました。悲しむ必要がない者になったのです。古いものは過ぎ去ってすべてが新しくなりました。新しい存在が誕生したのです。信仰によって生まれ変わり、新しい者となったのです。

2. イエス様の復活で、どんな悲しみに圧倒的に打ち勝てます

1) 昇天（御座）の準備

イエス様は弟子とガリラヤの周りを歩むために復活されたのではなく、もうひとりの助け主を送り、いつまでもともにいると約束されたことを成就するために天に上られました。

2) ヨハネ 14:16、16:7

死の力を打ち破られたこと、天に上り御座に着かれた勝利の万軍の王であること、この両方を覚えましょう。

3) Ⅰコリント 3:16(肉の同行の限界)

イエス様を信じて受け入れると、その万軍の王であるイエス様が聖霊としてともにおられます。それが復活によって成就しました。いつまでも、限界なくともにいるために、聖霊を通して来られました。肉をもっては限界

なので、「わたしが去ることは益」と言われたのです。勝利のイエス・キリストが内にいつともにおられるので、何も問題にならず、悲しみになりません。

4) ローマ 8:39,37,28

内にイエス・キリストが聖霊としておられ、だれも引き離す者はなく、苦しみや攻撃、弱さがあっても圧倒的な勝利者となり、悲しいことも益となります。聖書には、レムナント7人をはじめ、多くの証拠があります。なにがあっても、復活の主がともにおられるので悲しみにならないことを、聖書を通して証拠を握りましょう。

5) Ⅱコリント 4:7-9

パウロは、内に宝のキリストがおられるので、どんなことも悲しみにならないと言いました。かえって、パウロを心配して悲しむ人を見て、「喜びなさい」と言いました。悲しむような状況があり、悲しむしかない感情があっても、その感情は、神様がおられないときに形成されていることなので、そこに流されてはなりません。

3. イエス様の復活で、私の復活は保証された

1) 黙示録 1:5、Ⅰコリント 15:20,23、ローマ

8:23

イエス様は復活の初穂だと言われております。再臨のとき、私たちがイエス様と同じように復活します。新しい天と地になります。「初穂」ということを覚えましょう。

2) 真の希望

地上のもの、世のものに左右されず、超越するようになります。クリスチャンは、旅人としてこの世を歩む巡礼者です。家族、職業も出会いも、神様が託されたので、管理人として生きるのです。目的ではありません。

3) 地上のものや世のものから自由

新しい天と新しい地を見たので、地にあるものには執着することがありません。世界福音化、福音宣教、人を生かすための道具で、この世に希望はありません。サタンを砕き、いのちの祝福によって人を生かす聖なる目標に向かって歩むのです。

イエス様の復活を感謝して祝い、なにが変化したのかに目を向けましょう。そして、イエス様の復活で、どうなったのかがわかれば、どんな状況でも必ず使徒 1:7-8 に立って、使徒 1:14 の祈りの人になり、証人の道が開かれます。

1 部-ヨハネ 20:11-18 イエス様の復活で

なるほど/イエス様の復活で、信者のすべての悲しみは葬られ、どんな悲しみにも勝てるし、私の復活も保証されて希望の内に歩める。

ならば/どんな過去、どんな現実でも、イエス様の復活を信じる信仰に立って、自分を下ろして、使徒 1:7-8 を聞いて、使徒 1:14 の祈りにより証人の道に進もう。

2 部-使徒 1:1-8 復活のメッセージ

なるほど/天地をひっくり返したイエス様の復活は、信者のすべての問題は終わり、信者のバックは神の国となり、だから聖霊の力をいただき、証人として立たされると語っている。

ならば/使徒 1:14 の祈りを自分のものに、祈りに専念して、聖霊で満たされるイエス様の復活を体験しよう。